

令和３年度第１回大津町国民健康保険事業の運営に関する協議会 議事録

令和３年度第１回大津町国民健康保険事業の運営に関する協議会は、令和３年１０月２８日（木）午後２時００分、大津町役場２階町民協働ルームにおいて開催された。

１．当日の出席者は次のとおりである。

被保険者代表 西岡 逸郎、西岡 智子、太田 昭子、小西 壽美恵

公益代表 三宮 美香、家入 立身、脇山 浩昭

薬剤師会代表 花岡 亮介

欠席者 岩上 英一、柴田 昌一朗、前澤 浩、寺本 慎治

２．当日の議案説明のために出席した者は次のとおりである。

健康福祉部長	矢野 好一
税務課長	村上 博文
税務課 住民税係長	中原 裕二
健康保険課 課長	緒方 るみ
健康保険課 課長補佐	山部 美保
健康保険課 健康推進係長	上田 雅子
健康保険課 国保・医療係	小田 順一

３．当日の議案は次のとおりである。

（別紙の記載）

４．閉会 午後３時００分

【議事録】

１．開 会（事務局）

ただ今から令和３年度第１回大津町国民健康保険事業の運営に関する協議会を開会いたします。

２．委嘱状交付 （机上交付）

３．町長あいさつ （町長挨拶）

４．会長選任

事務局：会長の選任はいかがでしょうか。

委 員：事務局に一任します。

事務局：議員の三宮さんをお願いしたいと思います。

（委員から拍手あり）

事務局：ありがとうございます。議会議員であります三宮委員に会長をお願いします。

5. 会長挨拶 （三宮会長挨拶）

6. 職員紹介 （職員自己紹介）

7. 議 事

① 大津町国民健康保険の概要について

会 長：「① 大津町国民健康保険の概要について」説明をお願いします。

（資料に基づき、大津町国民健康保険の概要について説明）

会 長：質疑並びにご意見はありますか。

委 員：高額療養費が年々伸びてきているが、高額療養費にならないような健康増進の取組はされているのか？

事務局：特定健診を実施していますので、重症化しやすいような高血圧や血糖値が高い方、高脂血症の方には、町の保健師が訪問して保健指導を行っています。

委 員：国保税の課税額（調定額）は、令和２年度は減額となっているが、コロナの影響による税の減免が影響していると理解してよいか。

事務局：令和２年度は５０世帯８５３万円のコロナ減免を適用しており、その分調定額は減少しています。

委 員：令和３年度も同じような調定額となっているが、これは令和２年度の所得が減少したことが影響しているのか。

事務局：今回示しているのが６月の税の本算定時（年度当初）の調定額となり、令和２年度については決算額となります。同じ本算定額で比較すると、令和３年度の方が調定額は増加しているため、被保険者の方の所得の増が要因です。町県民税も同じように今年度の課税額が増加していますので、コロナの影響がどの程度あるかは不明ですが、所得としては昨年度の６月と比較すると増加しています。

委員：コロナの影響で令和３年度は国保税の調定額は減少すると思われたが、被保険者は減少しているのに調定額はあまり変わらないとなると、被保険者の収入は増えているのではないか。

事務局：令和３年度の税制改正で今年度の所得控除は、給与や年金の給与所得控除がそれぞれ１０万円引き下げとなっており、一方で基礎控除は１０万円引き上げとなっています。国保税については、給与や年金の方の所得控除の影響はないように調整がされています。その他の事業（自営業など）をされている方については、所得としては減少しており、全体を計算した場合に、結果として所得や調定額は増加しています。６月の本算定時以降にコロナの減免を行っている世帯もありますので、来年度の決算時には減額となる可能性があります。

会長：他に質疑等ありませんか。（質疑なし）

② 令和２年度大津町国民健康保険特別会計決算の概要について

会長：それでは、次に議題の２番「②令和２年度大津町国民健康保険特別会計決算の概要について」説明をお願いします。

（資料に基づき、令和２年度大津町国民健康保険特別会計決算の概要について説明）

会長：質疑並びにご意見はありますか。

委員：１０年間保険料の改定を行っていないが、改定直前になってから税率改定をすると被保険者の負担が大きくなるので、その点を考慮しながら、税率改定の検討をしてほしい。

事務局：基金が３,５００万円と繰越金が１億７千万円ありますので、今年度については財政運営には支障がないと考えています。来年度の課税額については不透明な部分もありますが、来年度の状況も見ながら、事務局としては再来年度には税率の改定が必要ではないかと考えています。その際には運営協議会に諮りながら、委員の皆さんのご意見をいただければと思います。

会長：他に質疑等ありませんか。（質疑なし）

③ その他について

会 長：それでは、次に議題の３番「その他について」で事務局から報告等ありますか。

（資料に基づき、大津町特定健康診査の受診状況及び結果について説明）

会 長：質疑並びにご意見はありますか。

委 員：特定健診等については、１回も受けたことがないという方もいるのではないかと受診しない方への対応はどうしているか。

事務局：昨年度は健診を受診し、今年度は受診していない方については、受診勧奨を電話等で行っている。受診されない理由として、病院受診を挙げられる方も多いため、個別健診やみなし健診を導入し病院での健診も可能となれば、受診率も上がるのではないかと考えています。

委 員：自分は毎年健診を受診し、健診結果を主治医に持っていき、説明を受けている。ウォーキングも一日 10,000 歩と決めて行っている。

事務局：今まで健診受けたことがない無関心層についても、来年度からスマホを持っている人をターゲットに、健康アプリの導入を予定していますので、受診勧奨の手段の一つになればと考えています。

委 員：今回の資料は、とても見易く説明も分かりやすかった。良かったと思う。

事務局：今までは、決算額など数字の羅列ばかりでしたが、グラフのデータを用いてわかりやすい資料を心がけました。今後も分かりやすい資料等の提供に努めたいと思います。

会 長：健診の受診率は、４０歳から６４歳までの男性の受診率が低い状況となっていますので、土日に健診日を設けても受診率が上がらないのはなぜか検証が必要ではないか。１１ページの上の表を見ると、早期発見・早期治療が大事であるということが一目瞭然なので、うまく活用しながら健診を進めてほしい。

委 員：人間ドックの補助額は 25,000 円から変更はないようだが、人間ドックの受診者数は増えているか。受ける人数が多く予算額を超えた場合には受診できないのか。また、人間ドックの費用が以前と比較して増額しているので、補助額も

増額できないか。

事務局：人間ドックの補助額は以前から変更ありません。昨年度はコロナの影響で減少しましたが、受診者は予算の範囲内なので、多くの方に受診していただきたいと考えています。菊池郡内で統一して設定していますので、金額については郡市の協議会でも検討していきたいと思います。

委員：ペットCTは対象外になるのか。人間ドックで見つからないような「がん」が発見できるのであれば、ぜひやってほしい。

事務局：ペットCTは、健診ではないので人間ドックの項目の対象外です。

委員：ペットCTは、がんがあるかもしれないというのがわかるだけなので、その後の検査等が重要となるうえ、費用も高い。がんになりやすいかどうかの遺伝子検査であれば 20,000 円ほどでできる。線虫を使ったがんの検査など、ペットCT以外にもいろいろな検査が出てきている。

会長：他に質疑等ありませんか。（質疑なし）

8. 閉 会（事務局から今後の予定について説明）

① 太田委員の町自治功労表彰への事務局からの推薦

（委員から拍手あり）

② 令和3年度第2回運営委員会開催時期について（令和4年2月又は3月を予定）

委員：議会に諮る前に来年度の予算関係について説明は聞けないか。ここを出た意見を議会の委員会等へ運営委員会からの意見として報告等できないか。

事務局：可能であれば早め（1月末）に運営委員会を開催し、議会の委員会等に報告できないか内部で検討を行います。

以上をもちまして、令和3年度第1回大津町国民健康保険事業の運営に関する協議会を閉会します。